

めぐみ

慈恩

鎮西敬愛学園通信

No. 75 2018年 夏号

敬愛幼稚園／敬愛中学校／敬愛高等学校

〒800-0035 北九州市門司区別院6番1号

中・高 TEL 093-381-3537 FAX 093-391-8049

幼稚園 TEL 093-371-2267 FAX 093-391-9385

敬愛小学校

〒800-0057 北九州市門司区大里新町11番7号

TEL 093-381-0611 FAX 093-381-0601



こつぶ

雨が降ってもブツブツ言うまい
雨の日には雨の日の生き方がある

東井義雄

日々の生活、さらにはこれまでの人生を振り返ってみると、思い通りになることよりも、むしろ思い通りにならないことの方が圧倒的に多いような気がします。そのたびに、悩み苦しみ、時には怒りの感情さえ抱きながら、何とか解決を見出そうと右往左往しているのが私の有り様です。それでどうにかなればいいのですが、どんなに考えても、どんなに頑張っても、どうにもならないこともあります。また、どうにもならないことをどうにかしようと思えばするほど、苦悩は増すばかりです。

では、どうすればいいのでしょうか。それは、「諦める」ことです。「諦める」とは、「明らかに見る」ということ。現状を見極め、自分自身が置かれた状況の中で何ができるか思索し、私にできることをできる限りにおいて実践する。そのように今、私が直面しているこの事実をまつすぐに受けとめることができたなら、ほんの少しでもそこから前に進めるのではないかと思います。

私がどう頑張っても雨がやむわけではありません。だとすれば、雨を何とかしようと思悩むより、雨が降っている現実を受けとめ、その上で今をどう生きるかを考えた方がよさそうです。そう考えることができたとき、私の周りの限られた景色しか見えていなかった視野が開け、今まで気づかなかったより大きな世界が見えてくるのではないのでしょうか。

厳しい現実と直面して、目を背けたくなることもあるでしょう。それでも、少しずつ少しずつ、時間はかかるかもしれませんが、目の前に無限に広がる景色に心を開いていければと思います。

宗教科 谷川宏治

中学・高校体育大会

体育大会を振り返って

生徒会長 片山 航大

6月12日(火)に体育大会が行われました。6月11日(月)には雨が降り、グラウンドに水溜りができ、生徒の気持ちも絶好のコンディションとは言い難い中、当日を迎えました。しかし、競技を行っていくにつれてグラウンドの状態も回復し、生徒も最高の笑顔で体育大会を成功させることができたと思います。

この体育大会を成功させるために、生徒たちは時間の使い方を工夫し、全力を尽くして練習や準備に取り組んできました。その中で壁にぶつかり、時にはすれ違いや回り道をしながら切磋琢磨し、体育大会の「成功」を目指したのは、私たち生徒一人ひとりのかけがえのない大切な経験になったと思います。

今回の体育大会では、新たな競技を取り入れました。新たなことにチャレンジすることで、各分掌や競技をする生徒にとって不安や

心配なことも多くあったと思います。しかしその気持ちが消えてしまうほど、きらきらと輝いたまぶしい笑顔が、体育大会当日鎮西敬愛学園のグラウンドを包んでいました。

今回の体育大会で私が一番印象的だったことは、実行委員として関わっている生徒、応援団として関わっている生徒、競技者として関わっている生徒の皆さんが全力で取り組み、そして、互いに健闘をたたえあい、クラスや学年の垣根を越えて、日常では味わえないような感動をみんなで共有できていたことです。今回の体育大会は青春の1ページと

先日行われた体育大会で私は「平成30年度体育大会実行委員長」として参加しました。私は実行委員長に就任する以前に人前に立つて指示を出すという経験はありませんでした。そのため、仕事が遅れる、経験者の皆と私や副実行委員長を含む未経験者の意見がまとまらないなんてことは日常茶飯事でした。しかし、それ以上に未経験だからその強みがありました。それは、生徒の目線で内容や行程を考えられるということです。

私は昨年の実行委員長の様に、一発芸で皆を笑わせるといった高等テクニクは持ち合わせていませんでした。だから、私の存在が皆を楽しませる事より、生徒一人一人がそれぞれの楽しみ方を見出す事を重視しました。例えば、今年は新競技や新ルールを追加したり、「敬愛一速い男&女」の予選を合同体育のプログラムに組み込んだりと、生徒の目線を活かした行程を作りました。

新競技や新ルールを設けるに際して、正直、「もう、この辺で妥協していいんじゃないか？」と何度も思いました。しかし、その度に周りのリーダー達に叱咤激励され、この体育大会を創り上げる事ができました。

この体育大会を通して、同じ志を持ち、窮状を救ってくれる仲間が近くにいた事の有難さと、新しいことに挑戦する大切さを改めて実感しました。この体育大会のどの部分を切り取っても、私一人の力で出来たことは一つもありません。彼らと一緒に仕事が出来たこと、そして、その仕事をする機会を与えて下さった先生方、本当に有難うございました。

体育大会実行委員長 岡本 光司



敬愛の総合学習 取り組み紹介

敬愛の中学・高等学校では、将来の目標に向かって努力できる生徒の育成を目指して教育活動を行っています。今回は、その特色ある教育活動の一部をご紹介します。

中学2年 職場体験学習

7月11日(水)、12日(木)に、職場体験を行いました。4月から、自分の職業適性をチェックし、DVD教材を用いて職業観を養いながら、実際の職場体験に向けた準備をしてきました。

体験当日、働いている方と接する中で学んだことはとても多く、「相手のために何かを作り出したり、相手のために一生懸命に取り組んだりすることは、相手を思いやる心があるからこそのことだと思った。」「お客さんとの直接の触れ合いによって、もつとこうすれば分かりやすくなるという発見があり、職場は自分自身でたくさんのことを学ぶ場なんだと思った。」というような感想があげられていました。

この体験で体感したものによって、自己理解を深め、これからの生活にいかされることを期待しています。



中学3年 総合的な学習

中学3年生は、教育や医療、金融など全16の分野に分かれ、各分野の課題点や問題点について調べ学習を行いました。さらには、その解決策を提案し、解決策をとるために起こる障害や、別の課題などについても調べました。各班たくさんアイデアを出し合い、考えを深め、協力して答えを導き出すことができました。また、話し合った内容を発表するために原稿を考え、事前の準備もしつかり行つて、どの班も素晴らしいプレゼンテーションを披露してくれました。

今回の活動では、周囲の人たちと協働して答えを導き出すことや、さまざまな情報や資料を活用しまとめること、身につけた知識を上手く活用して問題を解決していくことなど、さまざまな力が必要となりました。今後もさまざまな活動を通して、これらの必要な力を伸ばしていきましょう。



高校1年 総合的な学習

6月22日(金)に高校1年生は、北九州市立大学(ひびきの・北方キャンパス)を訪問し、模擬授業を体験したり、キャンパス内を見学したりしました。

大学の情報は、インターネットなどを使って集めることができますが、実際に自分の目で見て、大学の先生から話を聞くことで、インターネットではわからない情報を肌で感じ取ることができます。生徒たちからは、「一つ一つのことが新鮮で楽しく過ごせた。」「大学への興味が持てた。」といった感想を聞くことができました。

夏休みを利用して、さまざまな大学のオープンキャンパスに参加してみましよう。みなさんの主体的な取り組みを応援しています。また、2学期は1学期とは違うプログラムを用意しています。2学期の総合学習を楽しみにしててください。



高校2年 龍谷アドバンス ト・プロジェクト

本校は浄土真宗本願寺派の関係学校で組織される龍谷総合学園に属しています。毎年、高大連携事業「龍谷アドバンス・プロジェクト」に、高校2年生全員が取り組んでいます。

今年度は、「仏教」「法学」「経営」の3つのテーマに分かれて、大学の先生の講義をe-learningで受け、その内容をもとに各グループでレポートにまとめました。そのレポートの中で、大学の先生から優秀と認められたグループは、京都の龍谷大学で教授や学生たちのアドバイスを受けながら、プレゼンテーションを行います。

今年度は「仏教」のテーマで、全国から9校が優秀と選ばれ、その1校に敬愛が選ばれました。高校2年生の御手洗さん・平嶋さん・神崎さんのグループです。京都でのプレゼンテーションで、最優秀賞に選ばれるよう頑張ってください。



小学校スクールライフ

1年生 別院参拝・テーブルマナー研修

6月27日(水)、1年生を

対象として、別院参拝・テーブルマナー研修が行われました。敬愛中学校・高等学校の隣にある、本願寺鎮西別院。

初めてその中に入る子どもたちは、その厳かな雰囲気につくりにしていました。讃仏偈のお勤めを行い、宗教科の職員による法話を聞き、「聞くことの大切さ」を学びました。



次に松柏園ホテルへ移動して、テーブルマナーの勉強です。スプーンの飲み方、フォーク・ナイフの使い方、のレクチャーを受け、いざ本番です。初めは、なかなか上手くできず、ぎこちなかった子どもたちですが、少しずつコツをつかみ、上手になっていきました。小学校では、月に1回、フォークとナイフを使う給食を実施します。これから毎月、練習していきましょう。



特集 敬愛の教育 英語キャンプでスキルアップ

今年で3回目を迎えるオールイングリッシュの英語キャンプ。大好評のこのキャンプに、今年は42名(4・5・6年生対象)が参加し、意欲的に様々なアクティビティに挑戦しました。

外国人スタッフ8名と日本人スタッフ2名の10名体制によるレッスンは、歌を歌ったり、ゲームをするだけでなく、発音の基礎を学んだり、語彙を増やしたり、コミュニケーションをとることを重視しています。海外の日常生活を想定して、入国審査やレストランでの会話等、実践的に学びます。2泊3日の最終日には一人ずつスピーチも行いました。高校生向けのプログラムとほぼ同じ内容でしたが、スタッフリーダーのBRANDONさんは、「敬愛小学校の子ども達は、英語力が素晴らしい、エネルギがあり、積極的に取り組み、向上心が高い」と印象を話し、「英語を使って世界にはばきたい」と期待を込めてレッスンをしていたいただきました。子どもたちも充実した3日間となったようです。



生活科(2年生)



社会科(3年生)



GIRAVANZ 北九州
soccer school 始動!

生活科の授業で、夏野菜を育て、夏休みに前に収穫しました。トマト・キュウリ・ナス・トウモロコシ・ピーマンなど、小学校の畑はたくさん種類の野菜でいっぱいです。子どもたちは毎朝、水やりを行いながら、苗が大きくなる様子・花が咲く様子・実が大きくなる様子などの成長の記録をとりました。自分で育てた夏野菜は家に持って帰り、料理して、家族でおいしくいただきました。自分で育てた野菜の味は格別でした。

社会科の授業で、北九州市について勉強しました。方位や地図記号をもとに、北九州市の土地利用の特徴を分析しました。その上で、北九州市7区の中で、敬愛小学校がある門司区について、土地の活用方法や文化を調べ、スライドにまとめて、みんなの前で発表しました。発表の仕方も自分たちで工夫し、クイズや写真などを盛り込み、自分が調べたことを相手に分かり易く伝える工夫も合わせて学びました。

8月からスタートする新しいアフタースクールです。北九州市を本拠地とするJリーグチーム「ギラヴァンツ北九州」のサッカースクールが本校で始まることになりました。日本サッカー協会公認のプロのコーチが指導にあたってくださいます。ミクニワールドスタジアム北九州での対抗試合があったり、ギラヴァンツ北九州主催の試合に無料招待など特典もあり、子どもたちはスクールの開幕を楽しみにしています。

幼稚園通信

年中 お泊まり保育

7月20、21日に年中児がお泊まり保育をしました。開園以来この時期に年中児が幼稚園に泊まりみんなで過ごします。カレー作りやスイカ割り、花火にキャンドルサービスとお楽しみが盛り沢山ありました。



近くのスーパーに行き、カレーの材料も子どもたちと一緒に買いました。カレー作りではピーラーや包丁を使い調理をしました。初めて包丁を持つ子どももありましたが、子どもたちなりに気をつけながらお友だちと楽しく作る姿がありました。自分たちで作ったカレーはとてもおいしかったようで、おかわりをする子どももたくさんいました。

参加前は不安な様子の子どももありましたが、迎えに来た保護者の方に「楽しかった!」と笑顔で出来事を話す姿がありました。保護者の方も子どもたちが笑顔で話す姿にほっとされていました。



一泊二日の
お泊まりを
通して大き
く成長した
ようです。

プール遊び

6月から9月は幼稚園の屋上にあるプールで、水遊びを楽しんでいます。

暑い日にはプールが一番!と、大喜びでプールに入っていました。水が苦手な子どもも少しずつ水に慣れ、ワニ歩きや顔をつけられるようになったお友だちもいます。

また、園庭での泥遊びも夏の楽しみの一つとして遊んでいます。足や手が泥まみれになるほどダイナミックに楽しむ姿もありました。砂とは違うひんやりした泥の感触も心地良いようです。夏休みの自由登園の際にも、思いきりプール遊びを楽しんでいます。



他学年と交流しています

学年の子どもたちとだけではなく年齢、学年を越えた交流も盛んに行っています。年中児、年長児は敬愛小学校、中学校、高校の生徒の方とも交流を深めています。

初めは緊張し、どう接してよいかわ互いに戸惑う姿もありましたが、回を重ねる毎にお互いの名前を覚え呼び合う姿がみられたり、積極的に話しかける姿があったり、抱っこしてもらったりと甘える姿も見られるようになりました。



園内でも他学年と一緒に遊んだり、食事をしたりして過ごす日もあります。年長児は、下の学年のお世話を積極的にしてくれ、朝の支度や食事の際に手伝ってあげる様子もありました。自然と面倒を見る子どもたちにも感じさせられます。

これからも様々な方との出会いを大切に、つながりを深めていきたいと思います。

敬愛幼稚園からのお知らせ

第41回 運動会

9月24日(月) 9時~14時
雨天時 9月30日(日)
鎮西敬愛学園のグラウンドで行います。

作品展・バザー

10月21日(日) 10時~14時
全て事前予約は必要ありません。皆様のご来園をお待ちしています。



法話

浄土真宗本願寺派
偏照寺(北九州市) 住職

藤崎功良師



ことです。

親鸞聖人は「本願をききて疑ふころなきを「聞」といふなり。」(如来の本願を聞いて、疑う心がないのを「聞」というのである。『一念多念文意』と述べられます。この法語の中に「聞く」とあります。「きく」には、「聴く」もあります。浄土真宗では「聞く聴く」と書いて、「聴聞」といいます。

「きく」という言葉には、私の知らないこと、自分の求めていることを尋ねるという意味があると思います。

しかし、知らないこと・求めることを素直に「きく」ということは、自分の体面にこだわったりして、なかなか難しいことです。逆に言いますと、「きく」という行為は、無意識ではありましても、その自分の内にある何か素直になれない頑固な心を超えていることになります。「きく」という言葉の中には、私という小さな殻を打ち破って、より大きな世界に出るという意味が隠されています。

私には世間の中で、言葉を用いて生活しております。言葉がなくては、私たちの生活は成り立ちません。しかし世間には、私を迷わす言葉がふれています。人間の言葉によって、覚りへと導かれることは至難です。「仏語(仏の言葉)に聞け」とは、古来より等しく私たちに勧められた

を、素直に耳に受け取る行為です。

私が聞くのではなく、私の思いを超えてくださるものを受け取るということなのです。親鸞聖人は「聞くとは信じてきくこと」だとお示しです。

「聴」は「聞」と一つになって全うされます。求めるという意志と行動は、それを超えたものさえ謙虚に受け取る時に、その意志と行動はより素晴らしいものになります。「聴」に始まる生き方が「聞」によって、私らしさが表れる生き方になるのです。「聴」という生き方を通して「聞」

に到るということは、求めるという意志と行動において、私は一番近くで一番解かっていると思っている一番大切な自分に出会うということなのです。同時に見失っている私をつつみ、育み、生かして下さっている仏と出会うことなのです。

仏様の光に照らし出された私の姿こそ真実です。縁あれば恐ろしい罪まで犯してしまう我が身。この真実を「聞く」ことが大事です。そして、その真実に深くうなずいたとき、自分の歩む方向は定まってくると思います。

まとめますと「聞く」とは、私の意思を超え、私の小さな殻を打ち破った向こうからきこえてくる声

注目の生徒コーナー

新生徒会長 メッセージ

本年度、高校生徒会長を務めさせていただきます。私は、中学生の頃から敬愛で生徒会執行部として活動し、多くのことを学んできました。その経験から、今までの取り組みを継続しつつ、新しいことに挑戦し、全校生徒が充実した学校生活を送ることができるようしていきたいです。そのため、生徒会執行部だけでなく、生徒の皆さん、先生方の力が必要となります。生徒会活動にご協力お願いします。私たち生徒会執行部は、生徒のために存在することを自覚して積極的に行動し、皆さんが生徒会執行部9名に任せてくださったことへの感謝と、その責任を胸に、日々努力をしていきます。至らない点もあるかと思いますが、1年間どうぞよろしくお願ひします。



敬愛祭(9/9)に向けて

平成30年度敬愛祭実行委員長を務めます、石山菜土です。今年の敬愛祭のテーマは「創り笑顔は幸せを呼ぶ」です。敬愛中学校・高等学校の最大の持ち味は、元気と明るさです。廊下では常に笑い声や話し声が聞こえ、先輩と後輩が仲良く話している場面を多く見ます。今回は、その持ち味を過去最大に引き出すため、例年より多くの実行委員で準備を進めています。笑顔で活動することにより、言葉や行動が自然に前向きになると考え、どの分掌も楽しむことを第一に作業に取り組んでいます。

当日は、敬愛の持ち味と準備の成果が100%発揮できるように頑張りますので、ぜひ敬愛祭へお越しください。生徒全員でお待ちしております。



卒業生からのメッセージ

平成28年度卒業 林 瑞紀さん



在校生のみなさん、こんにちは

初めましての人も、そうでない人もいると思うので、簡単に自己紹介をさせていただきます。私は、平成28年度卒業の林瑞紀（はやし みずき）です。現在は福岡女学院大学でメディアについて勉強しながら、国際交流やMCの活動をしています。高校時代は放送部に所属し、文化祭の司会や体育大会のアナウンスをしました。

このメッセージを見ている皆さんは、どこかで見たことある顔だなあと思っっているのではないのでしょうか？それもそのはず。現在敬愛小学校や中学・高校で作られている「敬愛TV」を最初に作ったのは私なんです。まだ見てない！という方は、「敬愛TV」で検索してみてくださいね！

在学当時の私について

先ほど少しお話したように、私は現役大学生です。皆さんとほんの少ししか年齢は変わりません。そんな私が今回皆さんに伝えたいメッセージは「無理」と思わないで欲しいということです。

私は中学時代から運動や勉強が出来たわけでもなく、どちらかというと落ちこぼれでした。そんな私でも現在は、国際交流団体で代表を務めながら、国連のシンポジウムでコーディネーターとして登壇したり、国際系の講演会を行ったり、時にはMCとしてテレビやラジオに出たりしています。

昔の私は「私なんかには無理」と思っていました。しかし、「無理」



と思わずに目標に向かって頑張ることによって、周りの環境が変わってきました。なぜなら、キラキラとやる気に満ち溢れている人には、周りの人たちが応援し、チャンスを与えるからです。

皆さんにメッセージ

皆さんは、大学受験や日々の学習、部活で上手いかず悩むこともあると思います。しかし、「無理」と思うのではなく、自分の目標を追い続けてみてください。

夢の国を作ったウォルト・ディズニー氏も「All our dreams can come true, if we have the courage to pursue them.（夢を求め続ける勇氣さえあれば、すべての夢は必ず実現できる。）」と言っています！敬愛生の皆さんが夢や目標を実現できることを願っています。

部活動の成績紹介

報道研究部

九州高等学校文化連盟主催の写真展福岡県予選において、報道研究部3名が入賞しました。普段からカメラを持ち歩き、個性ある作品をつくりました。九州大会への出場はできませんでしたが、今後の活躍を期待しています。

（受賞結果）

特選

江越 悠稀（高校3年）

佳作

内川 喜恵（高校3年）

山中 千夏（高校3年）

書道部

第46回七夕児童・生徒書道展において書道部9名が予選を通過しました。予選通過者は6月17日（日）に門司体育館で行われた席上揮毫会に参加し、腕を揮いました。中学1年全員も授業中に取り組んだ作品を出品し、10名が予選通過、席上揮毫会に参加しました。その中で4名が入賞し、7月8日（日）門司港レトロ観光物産館で行われた表彰式に参加しました。

（受賞結果）

書道部

北九州市議会議員賞

櫻井 希優（高校2年）

北九州市教育委員会賞

黄原 伶衣（高校2年）

中学1年

北九州市議会議員賞

林田 咲

門司書作家協会賞

江口 侑里



頑張る受験生を応援します

オープンスクール開催!!



敬愛小学校

8/25 土 敬愛模試・入試説明会 9:00 受付 / 9:30 開始 / 11:15 終了予定

敬愛の先生が作成する模試問題にチャレンジ! 保護者対象の入試説明会も同時開催いたします。 対象: 年長児・保護者 会場: 敬愛小学校

申込方法 8/22 までに、ホームページ・お電話・申込み用紙のいずれかの方法にてお申し込み下さい。 ※電話受付 9:00 ~ 16:00 土曜は正午まで 日曜・祝日・8/6 ~ 8/20 はのぞく

9/27 木 授業見学・学校説明会 10:00 受付 / 10:20 開始 / 12:20 終了予定

事前受付: 前日までに WEB・お電話にてお申し込み下さい。



敬愛中学校

10/7 日 敬愛模試・入試説明会

敬愛の先生が作成する模試問題(国語・算数)にチャレンジ! 保護者対象の入試説明会、そして敬愛小学校副校長 龍達也 による特別講演会も同時開催いたします。

申込方法 9/21 ~ 9/28 の期間に、ホームページ・お電話・申込み用紙のいずれかの方法にてお申し込み下さい。 ※電話受付 9:00 ~ 16:00 土曜は正午まで 日曜・祝日はのぞく



敬愛高等学校

11/4 日 入試説明会・入試突破講座

※11/3(土)から変更しました
今年からの新企画! 入試問題チャレンジ講座と基礎力養成講座の2つから、自分の希望に合わせて受講できます。入試に向けて実力アップ間違いなしの講座です!

申込方法 北九州市・下関市・行橋市・京築地区の各中学校には後日、担任の先生にお申込み用紙をお届けします。上記以外の中学校の方は、お電話・ホームページにてお申し込み下さい。

毎年
大好評

9/22 土 授業見学・学校説明会

10:00 ~ 12:20 ※お申し込みは前日までに電話にて

★敬愛の学力アップの秘訣が分かる学校説明

★的場亮先生(元有名塾 No1 講師)による特別講演会「プラス30点の受験の秘訣!!」

※塾講師時代に生徒達を受験成功へ導いた秘訣を特別講演



的場亮先生

女子柔道部 金鷲旗3位

対戦結果

2回戦	5勝0敗0分	東海大高輪台(東京都)
3回戦	4勝0敗1分	生光学園(徳島県)
4回戦	5勝1敗0分	専大玉名(熊本県)
5回戦	4勝2敗1分	東北(宮城県)
準々決勝	2勝1敗3分	帝京(東京都)
準決勝	1勝2敗3分	大成(愛知県)



7月21日(土) 23日(月)にマリンメッセ福岡で行われた平成30年度金鷲旗高校柔道大会に、女子柔道部が出場しました。
準決勝で大成高校に1勝2敗3分で敗れ、全国3位という結果になりました。
全国優勝を目標に毎日練習を行っていたため残念ではありますが、熱い戦いを見せてくれました。
来年の金鷲旗では、今年以上の成績を残せるよう応援しています。女子柔道部の今後の活躍を期待しています。

